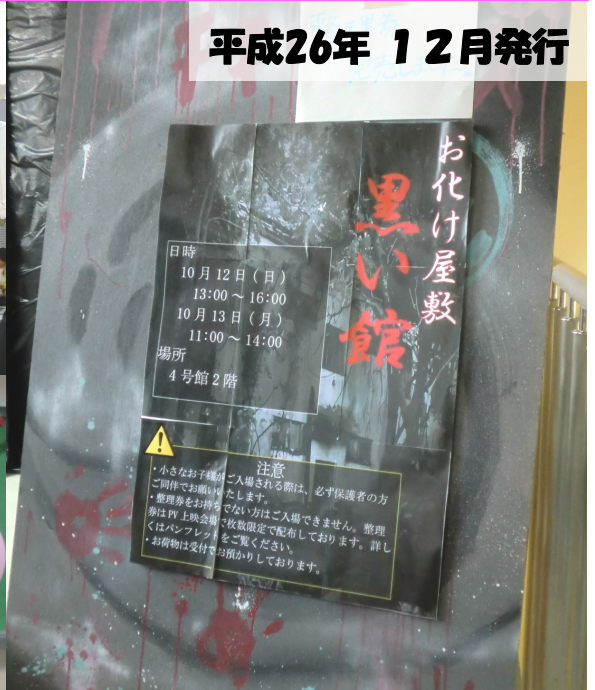


工学部新聞 NO.16

平成26年 12月発行



☆ 第20回 吾妻祭開催 ☆

～目次～

1ページ

- ・第20回吾妻祭

2・3ページ

- ・未来の科学者は誰だ？！
- ・ようこそ山大王工学部へ！
- ・研究紹介：佐々木優さん
再生医工学に注目！！
- ・早期定着によるインターンの
すすめ

4・5ページ

- ・SmaSys 2014
- ・部活動紹介：表現研究会
- ・取材に協力して下さった方々

6・7ページ

- ・学生表彰

8ページ

- ・学生表彰
- ・今後のお知らせ
- ・編集後記

今年もやってまいりました！

10月11日～13日にかけての三日間、毎年米沢女子短期大学との合同でしたが今年から米沢栄養大学も新たに加わり3大学合同による、初めての吾妻祭が開催されました。

部活・サークルの展示やステージ発表をはじめ、フリーマーケットや大乱闘スマッシュブラザーズDXのゲーム大会といった様々な企画など盛りだくさんでした。特に今回は20周年特別企画としてスタンプラリーも行われ、豪華景品を狙いにたくさんの方が挑戦していました。みなさん、お目当てのものは当たりましたか？また、3日目のゲストには“そんなの関係ねえ！”でおなじみの小島よしおさんをお招きし、あいにくの天候の中、最終的に大学生も巻き込んで、会場を盛り上げてくださいました。

お化け屋敷“黒い館”現る！

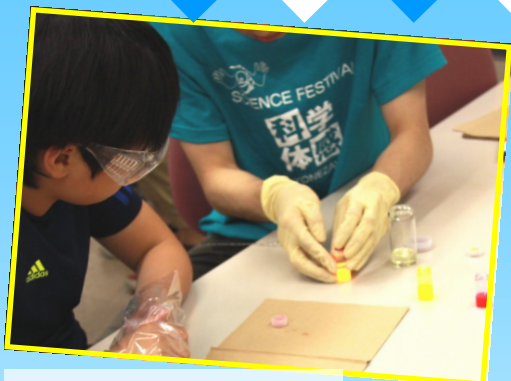
この恐怖にあなたは耐えられるか！？

吾妻祭の目玉企画といえばなんといってもお化け屋敷！今回は実行委員長とお化け屋敷担当の方にお話を聞くことができました。今年のテーマは“廃墟での肝試し”。4号館2階を大胆に利用して作られていました。構成や書齋、台所といった装飾も自分達のオリジナルで、約2ヶ月も前から準備をしたのだそう。二回の試作会を通して遮光性の向上、ライトの色、さらに恐怖を煽る驚かせ方、スムーズにいく進み方など、お客様に楽しんでもらうため様々な工夫をしたそうです。使った黒い遮光シート、実は田植えで使われている雑草が生えるのを防ぐもの！しかも高コストだそうです、どちらも驚きですね。特に大変だったことを伺うと、「pvの編集ですね。あれは地獄でした・・・。」と一言。どうやら徹夜だったようです。来年は装飾とpv両方のクオリティをあげることと、もっと整理券の案内をすることが課題だと話してくださいました。

来年の吾妻祭もどんなものになるのか楽しみです。

～夏の思い出特集～

未来の科学者は誰だ?!



「ピカピカ光る有機ELの世界」

今年も工学部で“科学フェスティバルinよねざわ”が開催されました。7/26(土)・27(日)の二日間に渡って2073名が来場し、大いなる賑わいを見せました。

今回は、子供たちに人気だった、城戸・夫・笹部研究室が主催の「ピカピカ光る有機ELの世界」をご紹介します。

そもそも有機ELとは何なのでしょう？有機物はもともと電気を通さないと考えられてきましたが、研究によって金属と同じように電気を通し、光を放つことが分かりました。このような有機物に電気を流すことで光る現象こ

そ“有機エレクトロルミネッセンス(有機EL)”です。ホテルの光もその一種で、お祭りの夜店で売られている光ブレスレットもこの仕組みを利用したものです。このコーナーは光ブレスレットの発光を、2種類の化学薬品をピーカーで混ぜ合わせることで体感しよう、というもの。

これは、酸化反応を利用しています。シュウ酸エステルが過酸化水素によって酸化されると、高エネルギー物質に変わり、これが二分子の二酸化炭素に開裂する際、エネルギーを放出します。そのエネルギーを近くにある色素が受け取って、光を発するという原理です。色素の違いによって様々な色の発光が観察できます。子供たちは液体が発光する様子を不思議そうに、わくわくしながら見つめていました。

また、塩酸が金属を溶かす性質を利用して模様をつけるオリジナルメダルの作製や、液体窒素で色々なものを凍らせるパフォーマンスなど、全部で41の体験コーナーがあり、子供たちの科学に対する興味を掻き立てました。

子供たちが体験を通して感じたこと・考えたことを今後に繋げていってほしいですね。



「おもしろ物質「高分子」を体験しよう」



「低音の世界と電気の世界の不思議」



研究室見学の様子

ようこそ山大工学部へ!

8/8(金)に“山形大学工学部オープンキャンパス2014”が開催されました。今年は1279名が来場！学科説明や模擬講義、施設・研究室見学、各相談コーナー、各種サークルによるデモンストレーションなど様々なイベントが催され、高校生たちの真剣に耳を傾ける様子が見られました。

取材をしていたところ、工学部オープンキャンパスに来たのは2回目だという高校三年生の男の子に出会いました。理学部と工学部の比較をするために訪れたそうです。「理学部は物事を突き詰める学部で、工学部はもの作りを中心にする学部だということがはっきり分かった」とのこと。実際に研究室を見学してみたの感想は「専門的なことが多くて難しかったが、とても興味がわいた」と話してくれました。最後に彼は「今日見学してみて第一志望校に決めた」「進路実現に向けて頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。

実際に足を運んでみないと分からないことも多いですね。オープンキャンパスで刺激を受けた高校生たちの姿に、こちら側も頑張らなくてはと思いました。



研究紹介：佐々木優さん

再生医工学に注目！！「水溶性ケイ酸塩セラミックスの抗菌活性と粘膜・皮膚再生」



応用生命システム工学専攻
博士課程 1年
佐々木 優さん

今回は現在注目を浴びている再生医工学に携わる、理工学研究科応用生命システム工学専攻 山本研究室の佐々木優さん取材しました。

佐々木さんは「水溶性ケイ酸塩セラミックスの抗菌活性と粘膜・皮膚再生」の研究を行なっています。

外部から生体内を守るために重要な役割を担う皮膚。その皮膚が外力による傷（＝創傷）を負うと深部に細菌が侵入・増殖し、治癒の遅れや病気の発症につながる恐れがあります。

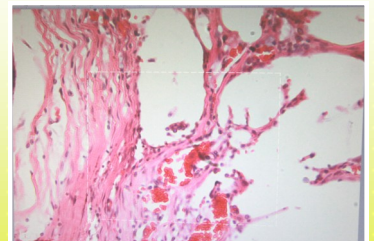
近年、短期間で皮膚を再生できる、新しい創傷治療用材料の研究や開発が進められてきました。

これまでに、ケイ酸塩化合物の一種である“ベントナイト”から放出される金属イオンが、ラット皮膚の再生を促進することが報告されています。しかしながらベントナイトに含まれるアルミニウムイオンが生体内の濃度を上回ると毒性を示すという問題点がありました。

そこで特定のイオンだけ含ませることが可能な層状ケイ酸塩化合物、“スメクタイト”の使用を思いついたとのこと。

佐々木さんは、顔の傷など女性ならではのアプローチができるのではと思い、長年に渡り皮膚の研究に取り組んできました。より多くの事を学ぶために博士課程へ進んだのだそう。

「将来は工学から医学へ、両方に貢献できる研究者になりたい」と仰っていました。再生医工学に興味のある方は、ぜひ山本研究室を訪れてみてはいかがでしょうか。



電子顕微鏡で見た皮膚の断面と血球

早期内定者によるインターンのすすめ

～住友化学内定者へ突撃インタビュー！！～

Q. 住友“化学”に電気電子の修士卒で働きたいと思った理由は？

A. インターンシップに参加した際、会社の雰囲気がとてもよかったこと、工場を動かすのに電気は不可欠で、電気の業界以外で専門を生かして仕事がしたいと思ったから、です。

Q. 内定をもらえた秘訣は？これをしてあげればよかったと思うことは？

A. 秘訣かは分からないけど、インターンシップを通じて実際に働くイメージを持てたこと、自分がやりたいことを見つけられたことだと思います。してあげればよかったと思うことは学部でも院でも勉強ですかね…。僕の場合、勉強してきたことがどう仕事に繋がっていくのかわからなかったんだけど、インターンシップでそれに気付きました。それから資格取得と、一見矛盾するようですが周りの友人とたくさん遊んでおくこともお勧めします。専門知識は働きながらでも身につけられますが、この2つは自由な時間が多くある大学生のうちにしか出来ないと思うので…



電気電子工学専攻
2年
大沼 隆史さん

Q. 大沼さんにとって就活とは？

A. 一言で言うと“出会い”です。「この人(たち)となら一緒に働きたい」とお互いに思える会社を選ぶものであり、人と人のつながりと出会いを見つける機会でもあると思います。もちろん「一生働く会社だから、自分の専門だから」と企業選ぶ方法もありますが、広い視野を持って企業を選ぶことが大切だと思います。

～後輩へ一言!!～

ここまで読んでくれた人には察しがつくと思いますが、インターンに参加しましょう!!僕の周りの早期内定者にもインターンに参加した人が多いですよ。でも、必ずしもその企業に就職する必要はありません。例えばインターンを通じて、「この会社は自分とは合わないかも」と感じたとしたら、それだけで価値があります。就きたいと思ってない業種にチャレンジしてみるのも良いかもしれませんね。参加したからといって内定がもらえるとは限りませんが、決してマイナスはなりません。今のB3、M1から就活の解禁が4月からになるようですが、それでも早めの準備が幸を奏すると思いますよ。

スマシス SmaSys 2014

“第2回 国際スマートシステム工学会議 (SmaSys 2014)” が、10月15日(水)~17日(金)、伝国の社にて開催されました。SmaSysは、キャンパス及び学生の国際的意識を高めることを目的とした、リーディング大学院主催のオープン学会。リーディング大学院生や他の山大院生、山大教授や海外からお越しの大学教授などが参加し、有機エレクトロニクスや高分子材料などに関する研究発表がなされました。

※リーディング大学院(フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院)

…山大が世界に誇る有機エレクトロニクスの研究資源を利用し、その分野のグローバルリーダーの育成を目指す博士前期・後期課程一貫の大学院。昨年創設され、現在は20名が在籍。



バイオ化学工学専攻
M1

大澤康平さん

(写真はSmaSysの賞状と人工透析器を手に持っている大澤さん)

プレゼン受賞!! ポッコポッコにされました。

リーディング大学院2期生、大澤康平さん。彼はSmaSysでプレゼン賞を受賞しました。発表も質疑応答も全て英語のこの学会発表に向けて、一カ月以上前から練習に励んできたとのこと。受賞までの経緯について「研究室の先生に英語の添削をお願いしていたのですが、ポッコポッコにされてとても悔しかったです。自分で作った英文より他人に直された英文の方が覚えにくくて苦労しましたが、細かい所まで頑張っただけで覚えられました。そのおかげで賞をいただくことができ、研究室の先生及び周りの方々にはとても感謝しています。」と語ってくれました。

SmaSysでの受賞が大きな自信となったという大澤さん。取材時(11月末)にはもう既に、次の国際学会への準備を進めておられました。英語をたくさん話したい・身につけたいと考えている方はリーディング大学院への進学も考えてみるといいかもしれません!

以下は大澤さんが実際に発表した内容を一部抜粋したものです。

新規アミド基導入ポリマーの合成と生体適合性評価

山形大学 理工学研究科 バイオ化学工学専攻
田中研究室 M1 大澤康平

My research is to develop blood compatible polymers for medical devices that can be used

私は、血液適合性高分子材料の開発に関する研究に取り組んでいます。

contact with blood. This type of medical devices shall be designed so as to prevent thrombus

人工心肺などの血液接触型の医療デバイスを用いる医療の現場では、より高い「抗血栓性

formation, higher blood compatibility is required by the devices, e.g., oxygenator. Our group has been (血液が固まらない性質)」を持つ材料の開発が求められています。私の所属する研究室では、

investigating the relationship between polymer structure and blood compatibility, we have found

この実現に向けて、材料と相互作用する水の構造(水和構造)に注目した研究を行ってきました。

that the hydration water structure at the polymer-water interface is a key to control the blood

高分子の化学構造と水和構造、水和構造と血液適合性の関係性について研究を進めるうちに、高分子構造を

compatibility of polymeric materials. Thus far, we are trying to control the water structure at the

変化させることによって、水和構造の制御ができ、さらには水和構造の制御によって、高分子の血液適合性も

interface through precision polymer synthesis.

制御できるということがわかってきています。

I'm investigating the relationship by utilizing the novel polymers having amide side-chains which is

私の研究では、今まで誰も調べたことのない、アミド基を導入した高分子の水和構造と血液適合性のとの関係性

synthesized by myself. Although blood compatibility of obtained polymers is still not investigated,

について調べています。现阶段では、まだ血液適合性については調べることができていませんが、私が新たに合成した

a unique water structure that is generally observed for blood compatible polymers was observed.

アミド基導入高分子からも血液適合性材料に特有の水和構造が観測されており、

I'm now expecting that my amide polymers would express good blood compatibility.

優れた抗血栓性を示すのではないかと期待しています。

部活動紹介



吾妻祭ステージ発表の様子



「お疲れ様です！」そういいながら握手する表現研究会の皆さん。「挨拶の時に握手するのが自分達のスタイルなんです！」と部長である大根田拓也さんが笑顔で話してくれました。

表現研究会はダンスサークルです。ダンスには様々な種類がありますが、ストリートダンスを中心に、ブレイク・ロック・ヒップホップなどを練習しているそうです。表現研究会はもともと演劇サークルでしたが、劇中でダンスをするうちにダンスサークルに移行していったのだそう！珍しいケースですね(笑)

表現研究会



体育館での活動風景



現在総勢30名、米短生と合同で活動しています。驚くべきことにそのほとんどが未経験者！吾妻祭のステージ発表では、大学から始めたとは思えない大胆かつキレのある動きに、会場中を魅了していました。モットーは「仲良く、楽しく、皆でいい思い出を作る」こと。ダンスの楽しさ、やりがいについて大根田さんは「新しい技ができるようになって楽しいし、イベントやショーをやり遂げた後の達成感は何となくすごい」と話してくれました。また、「仲間との絆が深まることでさらにダンスが楽しくなる」とも話してくれました。握手するのもそのためなのだそうです！

さらなる技の向上を目指して個々で真剣に練習する様子、和気あいあいと皆で和やかに活動する様子、この二種類の様子を今回の取材で垣間見ることができました。



表現研究会のみなさん

表現研究会は毎週、月・火・木に工学部第一体育館で19:00から活動しています。今後は大会に向けての練習に励むそうです。興味のある人は見学してみたいかがでしょうか。

取材に協力してくださった方

※D=博士後期課程、M=博士前期課程、B=学部 学年は一部今年度のものを掲載しています。

たけうち たかひろ
武内 貴裕さん
情報科学科 (B3)
(宮城県仙台第二高校)

1 ページ

たかはし ひろのぶ
高橋 寛巨さん
機能高分子工学科 (B2)
(山形県立楯岡高校)

1 ページ

ささき ゆう
佐々木 優さん
応用生命システム工学専攻 (D1)
(函館市立函館高校)

3 ページ

おおぬま たかふみ
大沼 隆史さん
電気電子工学専攻 (M2)
(宮城県仙台第一高校)

3 ページ

おおさわ こうへい
大澤 康平さん
バイオ化学工学専攻 (M1)
(群馬県立真岡高校)

4 ページ

おおねだ たくや
大根田 拓也さん
電気電子工学科 (B4)
(山形県立鶴岡南高校)

5 ページ

ご協力ありがとうございました

学 会 等 で の 表 彰

※学年は受賞当時のものを掲載しています。

モレキュラー・キラリティー2014(MC2014)「最優秀ポスター賞」!

ちょう そう
趙 爽さん (中国出身)
有機材料工学専攻 (片桐研究室) D3
平成26年6月7日受賞
題目:ピリジン-ベンゾイミダゾール系配位子のCu(II)錯体を用いた
キラルカルボン酸の種類と鏡像体過剰率の決定

第63回高分子学会年次大会「優秀ポスター賞」!

こまつ りゆうたろう
小松 龍太郎さん (宮城県仙台第二高校)
平成26年6月16日受賞
有機デバイス工学専攻 (城戸・夫・笹部研究室) M2
題目:熱活性化遅延蛍光材料を用いた
高効率塗布型有機EL素子

第63回高分子学会年次大会「優秀ポスター賞」!

ふくた せいじろう
福田 斉二郎さん (鳥取県立鳥取東高校)
平成26年6月16日受賞
機能高分子工学専攻 (東原研究室) M2
題目:高輝度X線を用いた1,3,4-オキサジアゾールおよび
チアジアゾール含有 π 共役系高分子薄膜のモルフロジー解析

産学連携学会第12回大会「奨励賞」!

しとう けいじ
志藤 慶治さん (山形県立寒河江高校)
平成26年7月11日受賞
物質化学工学専攻 (増原研究室) M1
題目:石巻復興を目指したd. a. t. プロジェクトの創生と
製品化プロセス

有機EL討論会第18回例会「講演奨励賞」!

しばた まき
柴田 真希さん (宮城県仙台二華 (16第二女子) 高校)
平成26年8月1日受賞
有機デバイス工学専攻 (横山大輔研究室) M2
題目:真空蒸着膜とスピコート膜の密度と分子配向

プラスチック成形加工学会第25回年次大会「ポスター賞」!

かわた はな
河田 華さん (愛知県立美和高校)
平成26年6月3日受賞
機能高分子工学専攻 (西岡・香田・宮田研究室) M2
題目:レオロジー制御が米粉スポンジ生地 of 成形性に与える影響

日本応用糖質科学会東北支部会講演「最優秀賞」!

むらかみ せいご
村上 誓吾さん (東海高校)
平成26年7月4日受賞
有機材料工学専攻 (西岡・香田・宮田研究室) D3
題目:米粉粒度が米粉100%パンの発泡に及ぼす影響

日本応用糖質科学会平成26年度(第63回)大会「ポスター賞」!

平成26年9月25日受賞
題目:米粉/イオン液体溶液のレオロジー特性

日本食品科学工学会若手の会「優秀ポスター発表企業賞」!

平成26年8月29日受賞
題目:加熱せん断粉碎がアミロペクチン分子鎖の構造に与える影響

日本食品科学工学会東北支部「若手研究発表奨励賞」!

平成26年11月22日受賞
題目:レオロジー制御が米粉スポンジ生地 of 成形性に与える影響

日本機械学東北支部第50回秋季講演会「若手優秀講演フェロー賞」!

かどや こうたろう
角屋 幸太郎さん (三重高校)
平成26年9月5日受賞
機械システム工学専攻 (幕田研究室) M2
題目:超音波振動を利用した蓄熱マイクロカプセルの開発

日本食品科学工学会若手の会「優秀ポスター発表企業賞」!

平成26年8月29日受賞
さとう ゆか
佐藤 友香さん (岩手県立不來方高校)
機能高分子工学専攻 (西岡・香田・宮田研究室) M1
題目:米粉生地 of 発酵中および焼成中における
発泡率の経時変化の評価

2014年日本液晶学会討論会「ポスター賞 虹彩賞」!

平成26年9月9日受賞
まつの わたる
松野 渉さん (宮城県 富谷高校)
機能高分子工学科 (羽場研究室) B4
題目:液晶性ポリプロピレンデンドロンを側鎖に有する
ポリアクリレートによるネマチック液晶への垂直配向誘起



第10回中国化粧品学術検討会「三等賞」!

もりかわ としや
森川 利哉さん (京都府立洛水高校) 平成26年9月13日受賞
 バイオ化学工学専攻 (野々村研究室) D1
 やまもと よしあき
山本 義昭さん (山形県立権岡高校)
 バイオ化学工学専攻 (野々村研究室) M2
 題目: パルミトレイン酸カルシウムの調製と生理活性

平成26年度化学系学協会東北大会
 【高分子/繊維化学】部門「ポスター賞」!

とがし だいち
宮裡 大地さん (山形県立酒田東高校) 平成26年9月20日受賞
 有機材料工学専攻 (川口・鳴海研究室) D3
 題目: マルトオリゴ糖鎖を活用した
 超微細ポリマー相分離構造体の創製

平成26年度化学系学協会東北大会
 【材料化学】部門「優秀ポスター賞」!

きし こうへい
岸 昂平さん (山形県立新庄北高校) 平成26年9月21日受賞
 機能高分子工学専攻 (福島研究室) M1
 題目: 1級アンモニウム塩とエーテル基を側鎖に含む
 脂肪族ポリカーボネートの合成と抗菌性能の評価

平成26年度化学系学協会東北大会
 【高分子/繊維化学】部門「優秀ポスター賞」!

うめだ あきこ
梅田 明来子さん (前橋育英高校) 平成26年9月21日受賞
 機能高分子工学専攻 (森・中林研究室) M1
 題目: RAFT重合法を用いたトリアゾリウム塩含有高分子の
 精密合成と特性評価

平成26年度化学系学協会東北大会「優秀ポスター賞」!

いちのせ ひろかず
市瀬 博一さん (栃木県立石橋高校) 平成26年9月21日受賞
 バイオ化学工学科 (水口研究室) B4
 題目: トラックエッチ膜フィルター電極システムを用いる
 酵素センサーの開発

平成26年度化学系学協会東北大会「優秀ポスター賞」!

にかいどう ゆり
二階堂 由新さん (福島県立福島高校) 平成26年9月21日受賞
 バイオ化学工学科 (今野研究室) B4
 題目: クルクミン誘導体のBACE1阻害活性と細胞毒性

平成26年度化学系学協会東北大会「優秀ポスター賞」!

みやかわ かな
宮川 佳奈さん (宮城県泉高校) 平成26年9月21日受賞
 物質化学工学科 (増原研究室) B4
 題目: 3層構造を有するコア-シェル型ハイブリッドナノ粒子の合成

平成26年度化学系学協会東北大会「優秀ポスター賞」!

わたなべ ひろき
渡部 大輝さん (米沢中央高校) 平成26年9月21日受賞
 物質化学工学専攻 (増原研究室) M1
 題目: 粒子共存酸化重合法を用いた
 有機n型半導体-p型高分子複合ナノ粒子作製法の研究

平成26年度化学系学協会東北大会「優秀ポスター賞」!

たくば まき
田窪 舞紀さん (千葉県立船橋高校) 平成26年9月21日受賞
 バイオ化学工学専攻 (片桐研究室) M1
 題目: 2,6-位で結合したターアズレン異性体の合成と構造
 およびFET 特性

平成26年度化学系学協会東北大会「優秀ポスター賞」!

たかはし ゆうき
高橋 祐樹さん (福島県立郡山東高校) 平成26年9月21日受賞
 物質化学工学専攻 (長谷川研究室) M2
 題目: 有機溶媒中のビニルモノマーと石英のメカノケミカル重合

2014年度第291計測自動制御学会
 東北支部研究集会「優秀発表奨励賞」!

かざま りょう
風間 亮さん (福島県立会津学風高校) 平成26年10月23日受賞
 機械システム工学専攻 (善木研究室) M2
 題目: 平面微小重力実験による環境駆動型トルカの性能評価

6th A-COE in Tainan, Taiwan「ポスター賞(ブロンズ)」!

いがらし つかさ
五十嵐 司さん (福島県立只見高校) 平成26年11月18日受賞
 有機デバイス工学専攻 (城戸・笹部研究室) M1
 題目: Development of soluble squaraine derivatives for
 efficient photovoltaic cells realizing power conversion
 efficiency of 4.9%

平成26年度日本セラミックス協会
東北北海道支部研究発表会「優秀発表賞」!

あつみ れいな 平成26年11月7日受賞
熱海 礼奈さん (宮城県仙台二華 (旧第二女子) 高校)
応用生命システム工学専攻 (山本研究室) M1
題目: 酸化亜鉛の特性が抗菌活性に及ぼす影響

第27回アイオノマーシンポジウム「三井・デュポンポリケミカル賞」!

たかき めい 平成26年11月20日受賞
高木 芽衣さん (山形県立米沢聖護館高校)
機能高分子工学科 (西岡・香田・宮田研究室) B4
題目: エチレン系アイオノマーの熔融粘度に及ぼす
ステレン-メタクリル酸共重合体の影響

平成26年度化学工業会新潟大会「特別賞」!

よしひろ ゆうき 平成26年11月22日受賞
吉弘 裕基さん (宮城県仙台第三高校)
機械システム工学科 (幕田研究室) B4
題目: 超音波マイクロバブルで作る
シアノアクリレート中空ナノ粒子に関する研究

平成26年度化学工業会新潟大会「特別賞」!

えぐろ たくや 平成26年11月22日受賞
江黒 躍也さん (栃木県立宇都宮北高校)
機械システム工学科 (幕田研究室) B4
題目: 加圧溶解法によるアルギン酸カルシウム中空ゲル微粒子の生成

今後のお知らせ

○雪灯籠

日時: 平成27年2月14日(土)、15日(日)
場所: 上杉神社前

○学位記授与式

日時: 平成27年3月21日(土)
場所: 米沢市営体育館

○合同企業説明会

日時: 平成27年3月7日(土)、8日(日)
場所: 米沢市営体育館

○雪合戦大会

日時: 未定
場所: 未定

編集後記

初めまして。8月からお手伝いさせていただいております、荒引陽(あらびきみなみ)です。私が見たこと・聞いたことを皆様に伝えられるよう、頑張ります。これからよろしくお願いします!

今年の夏から新聞部の健一郎君がアメリカに、みなみちゃんがドイツに旅立ち(留学)、現在は3名で活動中です。「文章を書くのが好き♥」「新聞を編集してみたい☆」「写真を撮るのが好きだ!」というそのあなた!!ぜひ一緒に工学部新聞を作りませんか?興味のある方は下記の連絡先までご連絡下さい。お待ちしております!!

☆各種の活動や受賞、表彰などを掲載させていただきます。
Tel: 0238-26-3419 E-mail: koukoho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
☆本誌のカラー版がPDFでご覧になれます。
<http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/shinbun/index.html>

